

北海道情報大学 教育GP成果報告フォーラム

教職員の力の結集が学生を変える ～ICTによる自律的FD推進モデルの構築～

2011.3/4[Fri] 10:00～15:00(受付9:30～)

北海道情報大学 校舎棟2号館 211教室

CANVAS (ICTによる自律的FD推進モデルに基づく教育活動支援システム)

教員が行う教育活動は、大きく「計画(Plan)」「実施(Do)」「評価(Check)」「改善(Action)」に分類することができ、教員はこのPDCAサイクルを実施することで授業の改善を図ります。このサイクルを半自動化するのが自律的FD推進モデル、それを実現するためのシステムがCANVASです。CANVASとはCreative Activity for Nurturing Value-Added Students (by using a Faculty Development support system)の略で、nurtureには、「大切に育てる、養成する」という意味があります。CANVASを使って教員が自らの教育活動を改善し、学生を大切に育て、付加価値を付けて社会に送り出したいという意味を込めて開発したシステムです。

プログラム

総司会:北海道情報大学 事務局長 近藤 始

開会挨拶 北海道情報大学 学長 長谷川 淳

第1部 講演会 10:10～12:10

「健全な教育改善と組織力を目指すFD」山形大学 地域教育文化学部 教授 小田 隆治

「ICTを活用した教育の現状と展望」法政大学 情報メディア教育研究センター 教授 常盤 祐司

第2部 成果報告 13:00～15:00

教育GPプロジェクト概要報告 北海道情報大学 副学長(FD委員長) 富士 隆

FD委員会各ワーキンググループの報告

WG1: 学生による授業評価アンケート: 教授 藤井 敏史	WG6: チュータ制度の導入: 教授 竹内 典彦
WG2: ピアレビュー制度の導入: 准教授 向原 強	WG7: ファカルティポートフォリオの導入: 教授 山北 隆典
WG3: GPAとコンピテンシーの導入: 准教授 豊田 規人	WG8: カリキュラム・ディベロップメント: 教授 富士 隆
WG4: ICTの活用推進: 教授 谷川 健	WG9: OwnTeacher制度の導入: 教授 長井 敏行
WG5: イベント・教育活動支援情報の企画: 准教授 サイモン・ソーラ	

学生からの発表 CANVASシステム開発メンバーの発表
学生FDメンバーの発表

閉会挨拶 学校法人電子開発学園 常務理事 中居 聡士

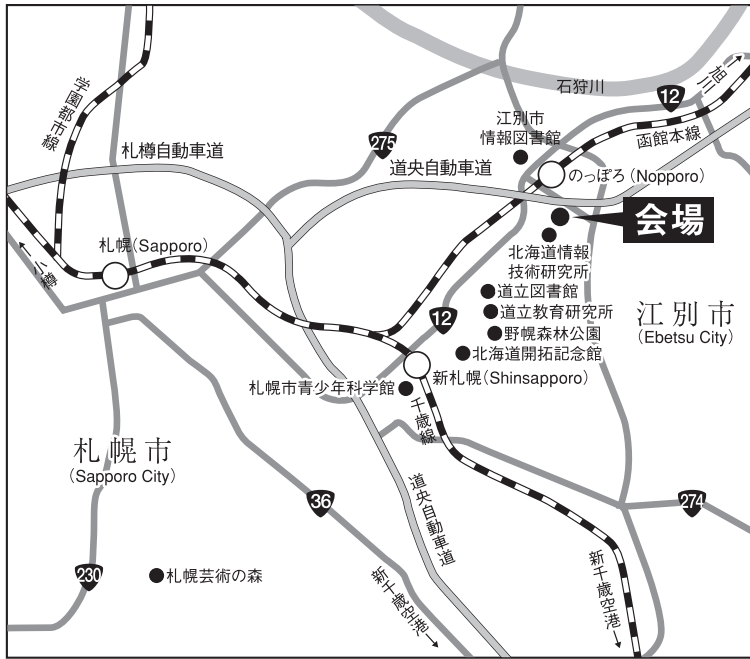


お問合せ・申込先/北海道情報大学 教務課

E-mail kyomu@do-johodai.ac.jp tel.011-385-4411(代) FAX.011-384-0134

URL <http://www.do-johodai.ac.jp/>

会場アクセスマップ



交通アクセス

JRをご利用の場合	JR「札幌駅」より、函館本線(岩見沢方面)にて「野幌駅」下車 所要時間:JR~快速15分・各駅25分 「野幌駅」より徒歩25分・タクシー5分
中央バス 都市間高速バスをご利用の場合	札幌バスターミナルと高速野幌間を5~15分間隔で運行 所要時間:25分
新千歳空港から	JR「新千歳空港駅」より、「新札幌駅」下車 所要時間:28分 JR北海道バス「情報大学前」行きまたは、「野幌総合運動公園」行き乗車~「情報大学前」下車 所要時間:25分

参加申込書

※当日参加も受け付けます。

北海道情報大学 教育GP成果報告フォーラム 「教職員の力の結集が学生を変える」 ~ICTによる自律的FD推進モデルの構築~	
氏 名	
住 所	
勤務先等名	
TEL/FAX	/
E - m a i l	

FAX : 011-384-0134までご送信ください。

平成23年3月2日(水)までにお申込みください。

お問合せ・申込先

北海道情報大学

〒069-8585 北海道江別市西野幌59番2



011-384-0134



kyomu@do-johodai.ac.jp

※お申込みいただきました個人情報は、本フォーラム運営以外での目的で使用いたしません。